

東地協発第1号  
2022年4月26日

お得意様各位

東京地区生コンクリート協同組合  
理事長 斎藤 昇一



拝啓 陽春の候 貴社いよいよご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素は弊協組運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、

### 生コンクリート価格スライド:実機試験料改定について(お願い)

2020年4月1日出荷分より戻りコン有償化における取消料を廃棄物処理に関し処理場の容量に限りもあり、処理費用が高騰を続けていることを背景に5,000円/m<sup>3</sup>から10,000円/m<sup>3</sup>へ改定させて頂きお得意様にはご理解を賜っております。今般の実機試験後の生コンクリートについても戻りコンと同様の処理をしており、このコストを実機試験料に転嫁せざるを得ない状況であります。

つきましては、下記のとおり改定いたしたく、事情ご賢察のうえ、ご理解ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

#### 記

1, 改定内容 現行/改定後比較

【現行】

生コンクリート価格スライド表

⑭ 試し練りについて

1~2、は文章割愛

3、実機試験

実機試験については、ご省略をお願いいたします。

やむを得ず実施する場合については、下記の料金を実施工場ごとに請求させていただきます。

#### 実機試験料

項目	単位	料金(円)
スランプ又はスランプフロー試験 空気量・コンクリート温度・塩化物含有量 圧縮強度用供試体作成6本	1車	(同強度価格/m <sup>3</sup> ×積載量) +10,000 <sup>注1)</sup>

注1) ナイロン・ポリプロピレン・ビニロン・アクリル繊維、これらに準ずる合成繊維、スチールファイバー及び水中不分離剤、増粘剤等の混和材料を混入した場合は(同強度価格/m<sup>3</sup>×積載量)+30,000円とさせていただきます。

なお、試験時に追加の試験項目を実施した場合には、「2、追加試験について」に定めます試験費用を別途ご請求させていただきます。

【改定後】一部抜粋/波線部が改定点

### 3、実機試験

#### 実機試験料

項目	単位	料金(円)
スランプ又はスランプフロー試験 空気量・コンクリート温度・塩化物含有量 圧縮強度用供試体作成 6 本	1 車	(同強度価格/m <sup>3</sup> ×積載量) + <u>20,000</u> 注(1)

注1) ナイロン・ポリプロピレン・ビニロン・アクリル繊維、これらに準ずる合成繊維、スチールファイバー及び水中不分離剤、増粘剤等の混和材料を混入した場合は (同強度価格/m<sup>3</sup>×積載量) + 40,000 円とさせていただきます。

2、実施日 2022年6月1日実施分より

以上